

調査の概要

- 1 調査対象 令和7年3月31日現在において、都全域（島しょを除く）に住所がある満20歳以上の女性及び満40歳以上の男性
- 2 標本数 18,000人
- 3 調査方法 郵送による配布・郵送またはインターネットによる回収
- 4 調査期間 令和7年12月1日から同年12月19日まで
- 5 有効回収数 6,231票（有効回収率：34.6%）
（有効回収数の内訳） 郵送回収数 2,732票（43.8%）
インターネット回答 3,499票（56.2%）
- 6 調査内容 区市町村・職域が実施するがん検診、人間ドック等の受診内容、検査方法、受診状況等
- 7 調査対象期間 大腸・肺がん検診：令和6年4月から令和7年3月まで
胃・乳・子宮頸がん検診：令和5年4月から令和7年3月まで

■ 「対象人口率」の考え方

区市町村が実施するがん検診は、職域（事業所及び健康保険組合）等でのがん検診の受診機会がない住民を主な対象者として想定しています。

そのため、「国が推奨するがん検診」の対象者のうち、職域での受診機会がある方、医療の中で検診相当行為を受けた方及び人間ドック等を個人的に申し込み受診した方、さらに事実上検診を受診できない方（入院・療養・妊娠中などの方）を対象外とし、その他の方を区市町村が実施するがん検診の対象者として対象人口率を算出しています。

